

## 【 閲 覧 用 】

市ホームページにも掲載しています

問合せ先: 総務部行革財政課

電 話: 0470-22-3291

# 館山市の家計簿

## 令和4年度 当初予算版



# 目次

予算とは	・・・	(3)
館山市の予算（令和4年度）	・・・	(4)
一般会計歳入	・・・	(6)
一般会計歳出	・・・	(9)
市債（借金）と基金（貯金）	・・・	(12)
館山市の財政を家計に例えると	・・・	(14)
これからの財政運営のために	・・・	(15)
令和4年度の主な事業	・・・	(17)

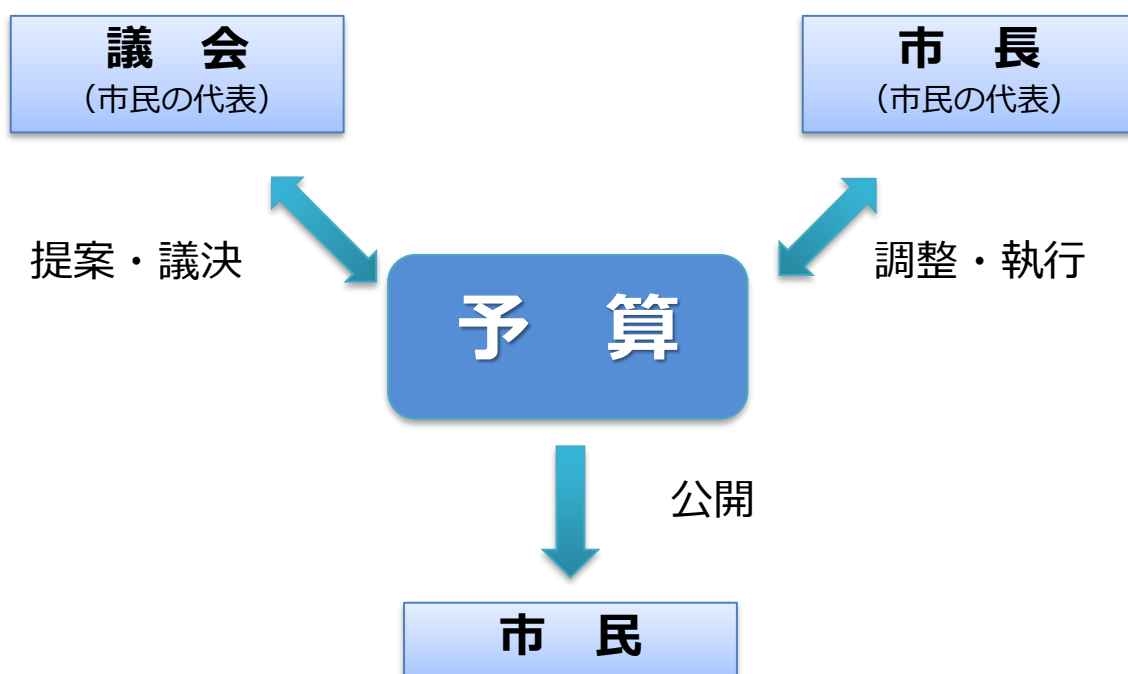
# 予算とは

館山市に1年間（4月～3月）に入ってくる収入の見積りと、その使い道を表すものが「予算」です。

市長は、予算案を作り市議会へ提出し、市議会の審議と議決により予算が成立します。

## 予算編成のスケジュール

9月末	市長から来年度予算編成にかかる方針「予算編成方針」を指示
10月	各所属で来年度の事業計画を検討し、予算要望を提出
12月～1月	市長による予算査定を実施 各課の予算要望を「予算案」としてまとめる
2月末	市長が予算案を市議会へ提出 議会での審議
3月	議決により予算が成立



# 館山市の予算（令和4年度）

## ▼会計の区分について

収入と支出の関係を明確にするため、「一般会計」「特別会計」「公営企業会計」の3つのグループに区分しています。

### 一般会計

**224 億 5,200 万円**

対前年度 +14 億 9,500 万円  
(+7.1%)

教育、福祉、防災、道路整備、農水産業、商工観光など市の基本的な行政サービスを行う会計です。

### 特別会計

**131 億 6,497 万円**

対前年度 +2 億 4,897 万円  
(+1.9%)

内 訳	国民健康保険	61 億 7,812 万円	対前年度 +1 億 2,276 万円 (+2.0%)
	後期高齢者医療	8 億 6,414 万円	対前年度 +2,761 万円 (+3.3%)
	介護保険	61 億 2,271 万円	対前年度 +9,860 万円 (+1.6%)

特定の事業を特定の収入によって行い、その収支を明確にするために一般会計から独立させた会計です。

### 公営企業会計

下水道事業会計

**9 億 9,289 万円**

対前年度 △1 億 408 万円  
(△9.5%)

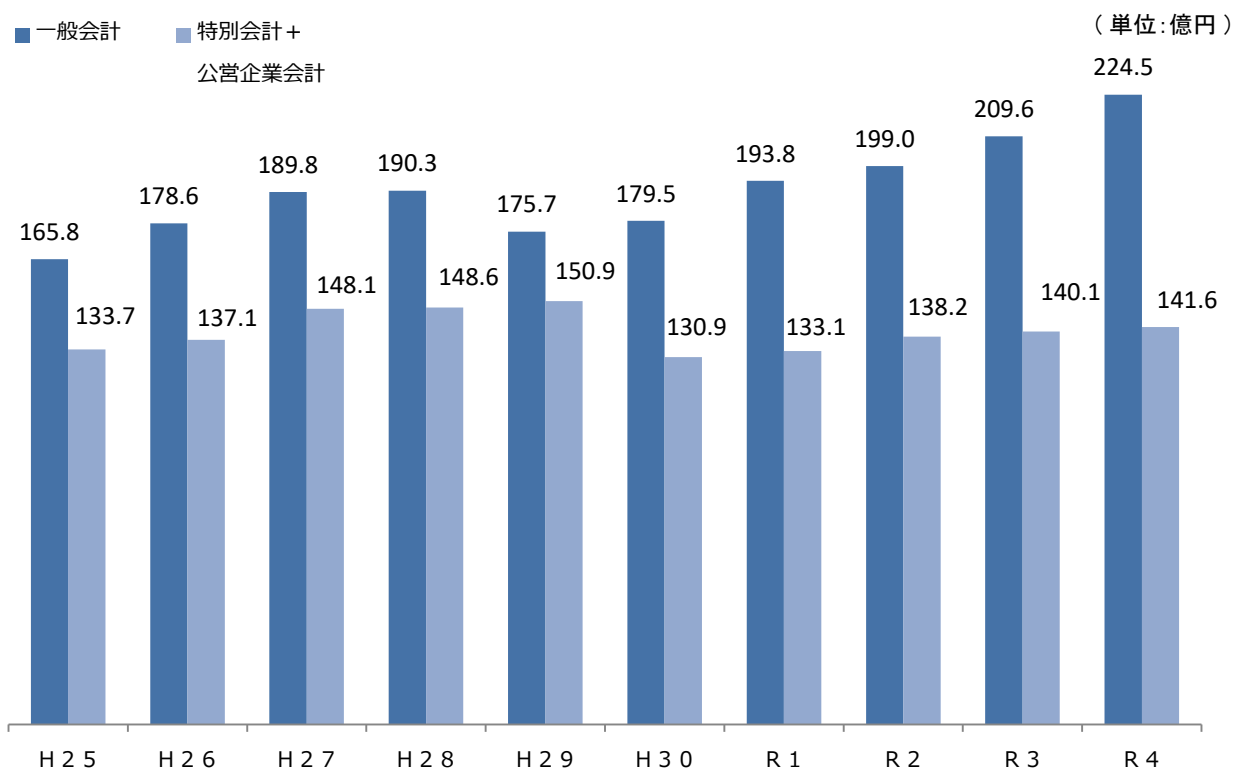
民間企業と同じように、事業で収益をあげて、運営している会計です。

### 総 計

**366 億 986 万円**

対前年度 +16 億 3,989 万円  
(+4.7%)

## 予算規模の推移と特徴



### ▼一般会計予算について

台風災害からの復旧を図る被災住家応急修理費や高齢化社会の進行等に伴う社会保障関連経費の増加に対応するため、予算規模は年々増加してきました。

令和4年度から始まる館山中学校新校舎建設や食のまちづくり拠点施設の整備、令和3年度から実施している清掃センター長寿命化対策事業などにより、過去最大の予算規模となっています。

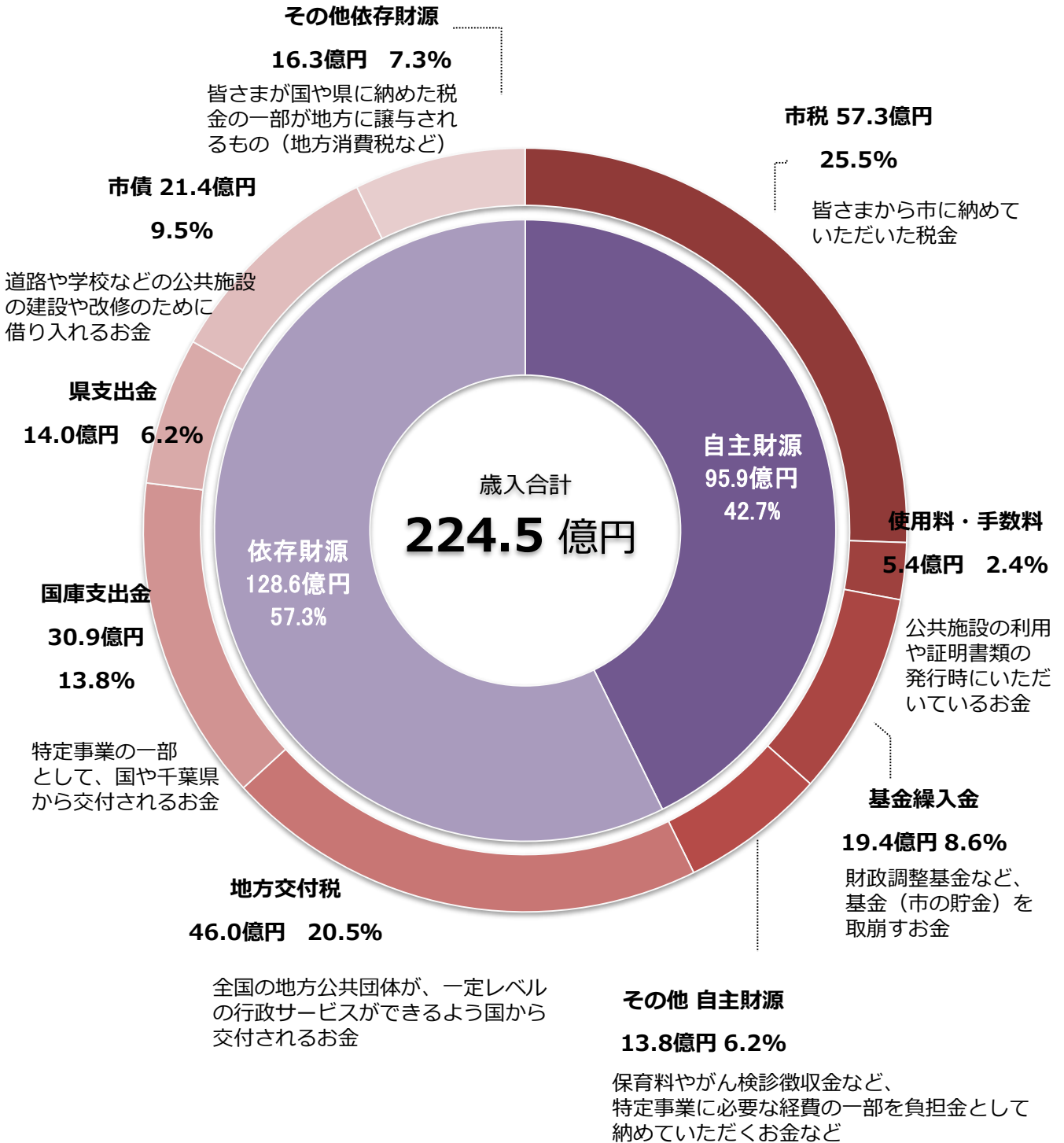
### ▼特別会計予算について

高齢化の進行などによる医療費や介護サービス費の増加により、平成29年度まで年々増加傾向にありました。

平成30年度には、国民健康保険の都道府県化に伴う制度改革により、国民健康保険特別会計の額が大幅に減少したものの、今後は再び増加していくものと見込まれます。

※令和2年度から下水道事業は公営事業会計方式に変更され、独立した会計となりました。

# 一般会計歳入



## 自主財源と特定財源

**自主財源** … 市が自主的に調達できる収入です。自治体財政運営の体力と言われ、その割合が大きいほど自立した財政運営が可能となります。

**依存財源** … 国や県など、外的な要因に頼る収入です。館山市は、自主財源より依存財源の割合の方が高くなっています。

## 市税収入の内訳

個人市民税	19.7億円	市民の皆さまから、給与などの所得を基準に納めていただく税
法人市民税	2.9億円	市内に事業所がある法人に納めていただく税
固定資産税	23.7億円	市内に土地・家屋及び償却資産を有している人に納めていただく税
市たばこ税	4.2億円	市内でたばこを買った方に納めていただく税
軽自動車税	1.7億円	軽自動車や原動機付自転車などを所有している人から納めていただく税
都市計画税 【目的税】	4.8億円	都市計画区域内（館山市は市内全域が指定）にある土地・建物に対して課税
入湯税 【目的税】	0.3億円	鉱泉浴場における入浴に対し課税

### 【目的税の使いみち】

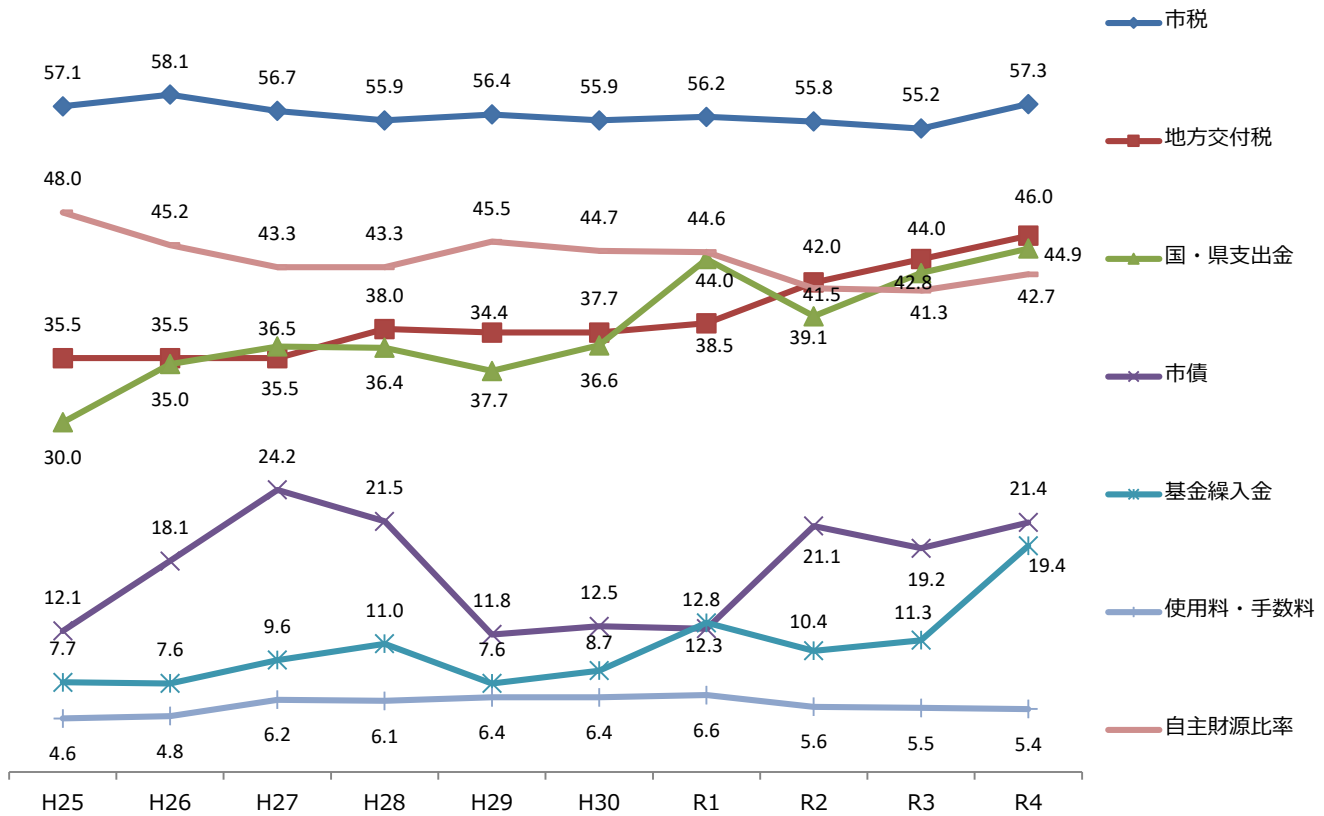
都市計画税と入湯税は「目的税」と言われ、使いみちが定められています。

都市計画税	都市計画事業に要する費用に充当	船形館山線道路整備事業、公共下水道整備事業、過去に実施した都市計画事業の市債返済など
入湯税	観光振興事業や消防施設整備などに要する費用に充当	観光イベント事業や消防車両の購入費用など

# 歳入予算の推移

(単位：億円)

※自主財源比率は%



## 【ポイント】

### ●市税収入の増加

高齢化に伴う生産人口の減少により、例年減少傾向となっておりますが、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う固定資産税の減免措置が終了することなどにより、増収を見込んでいます。

### ●地方交付税・国県支出金は、年度間で大きく変動

国の政策や国・県補助事業の実施状況により、年度間で変動します。

### ●市債（借金）の増加

借金残高や返済額が急激に増加しないよう財政運営を行っていますが、令和元年度以降、台風災害による復旧事業や新学校給食センターの建設に伴い、市債（借金）が大幅に増加しています。

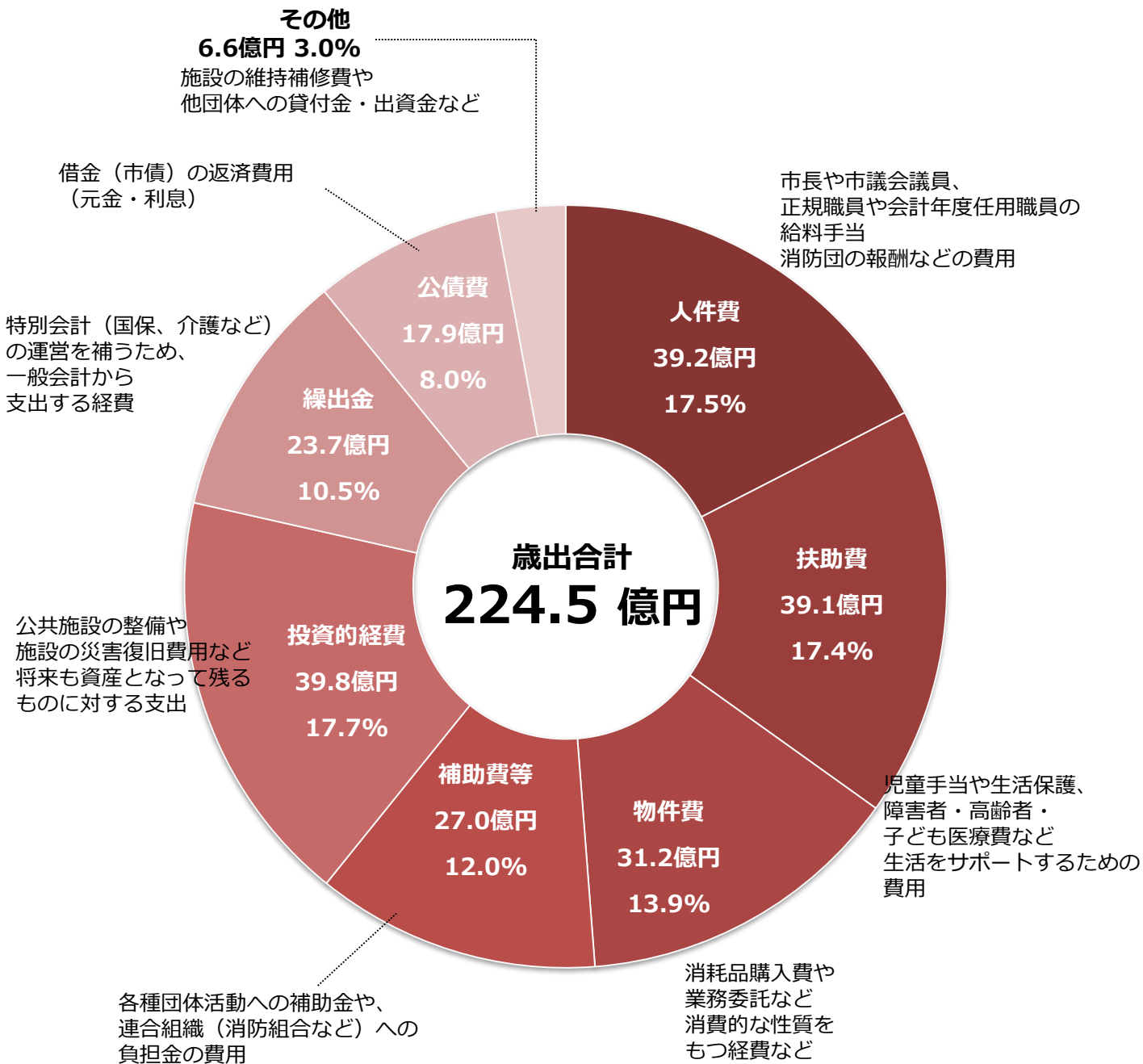
また、令和4年度から始まる館山中学校新校舎建設や、令和3年度から実施している清掃センター長寿命化対策事業などの大規模事業の実施により、市債が増加しています。



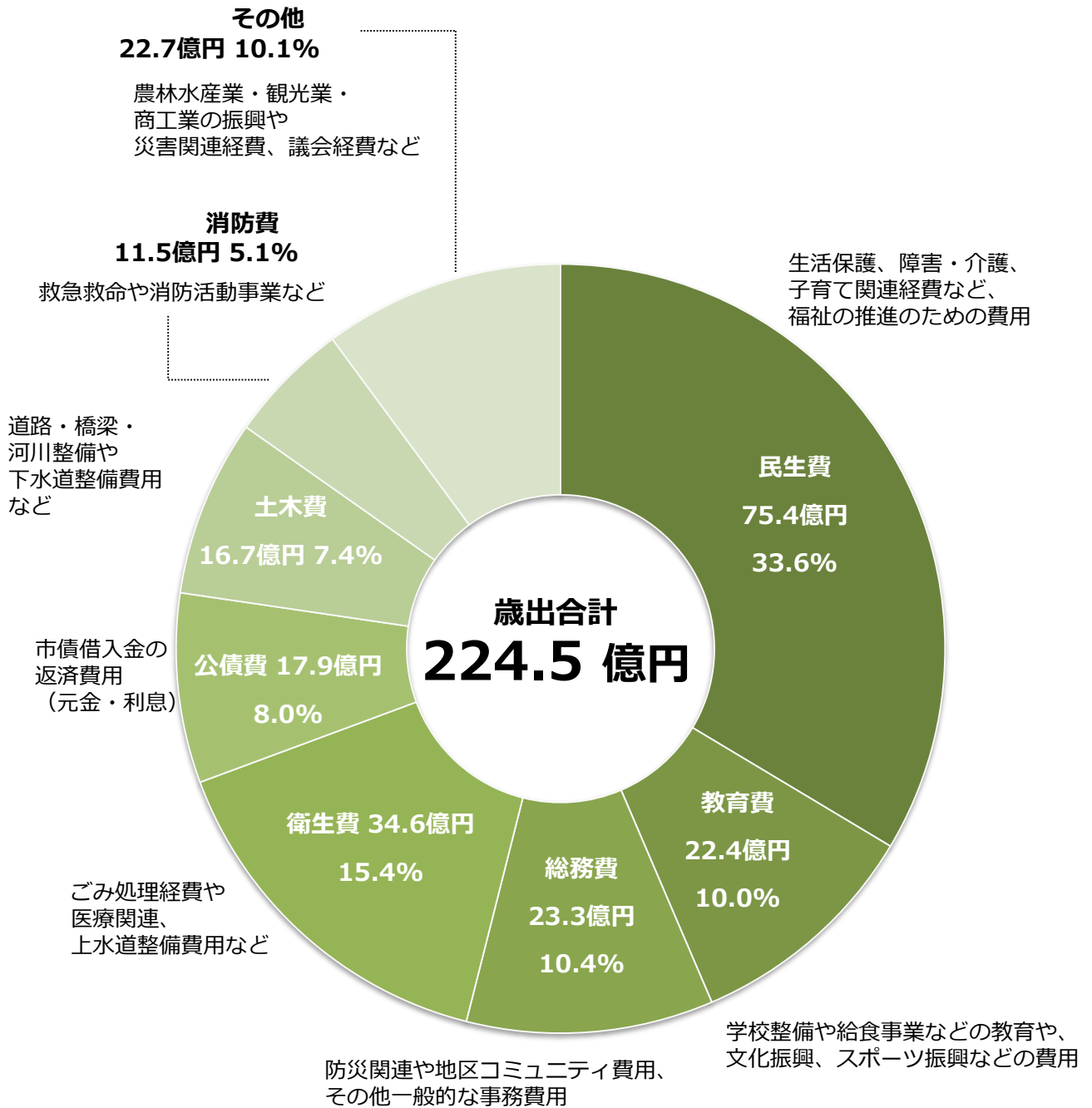
# 一般会計歳出

歳出は、  
 ・どのような性格の経費として使われているのか（性質別）  
 ・どのような分野の行政サービスに使われているのか（目的別）  
 2つの分類方法から見ることができます。

## 【性質別】一般会計予算額

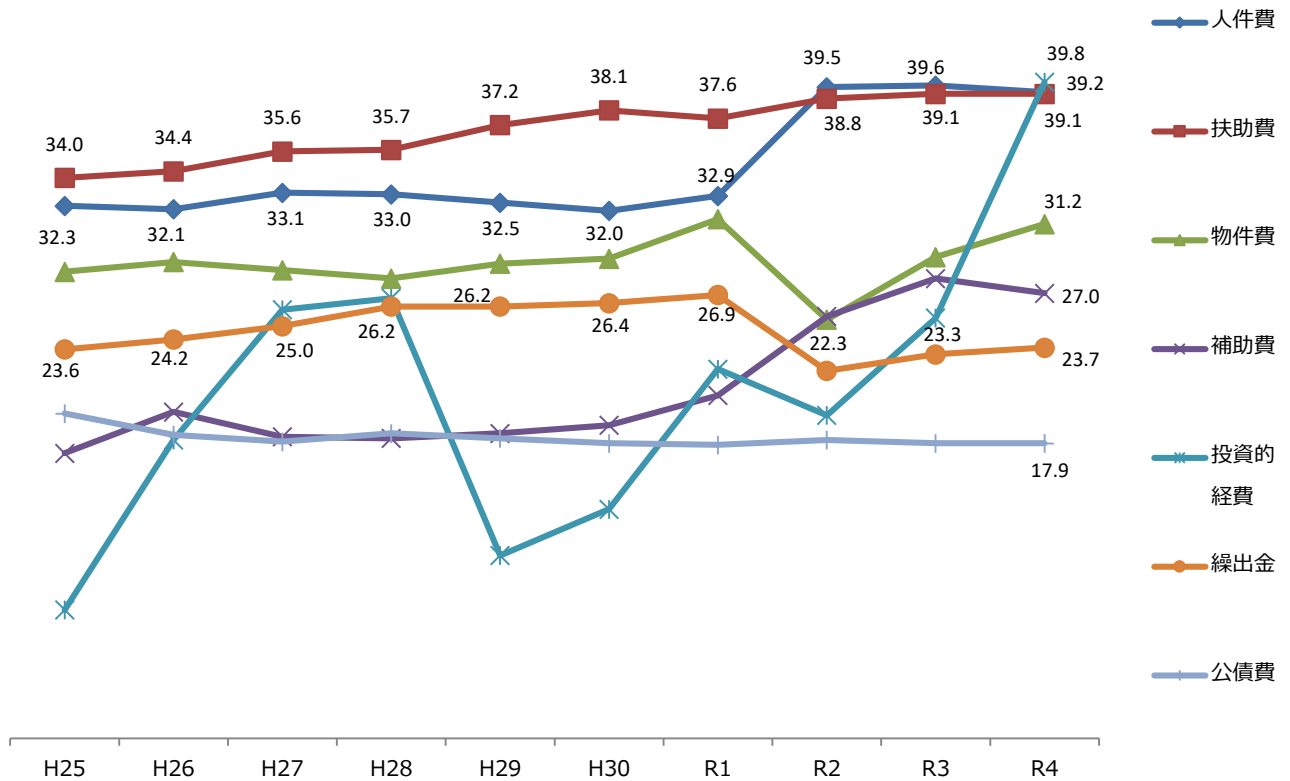


# 【 目的別 】 一般会計予算額



# 歳出予算の推移

(単位：億円)



## 【ポイント】

### ●社会保障関連経費は右肩上がり

高齢化の進行により、扶助費などの社会保障関連経費は、右肩上がり増加しています。

### ●物件費の増加

清掃センター長寿命化対策事業に伴う廃棄物の外部搬出や清掃センターの夜間運転などに要する経費により増加しています。

### ●投資的経費は年度間で変動

投資的経費は、大規模な公共事業の実施状況により、年度間で増減が生じます。

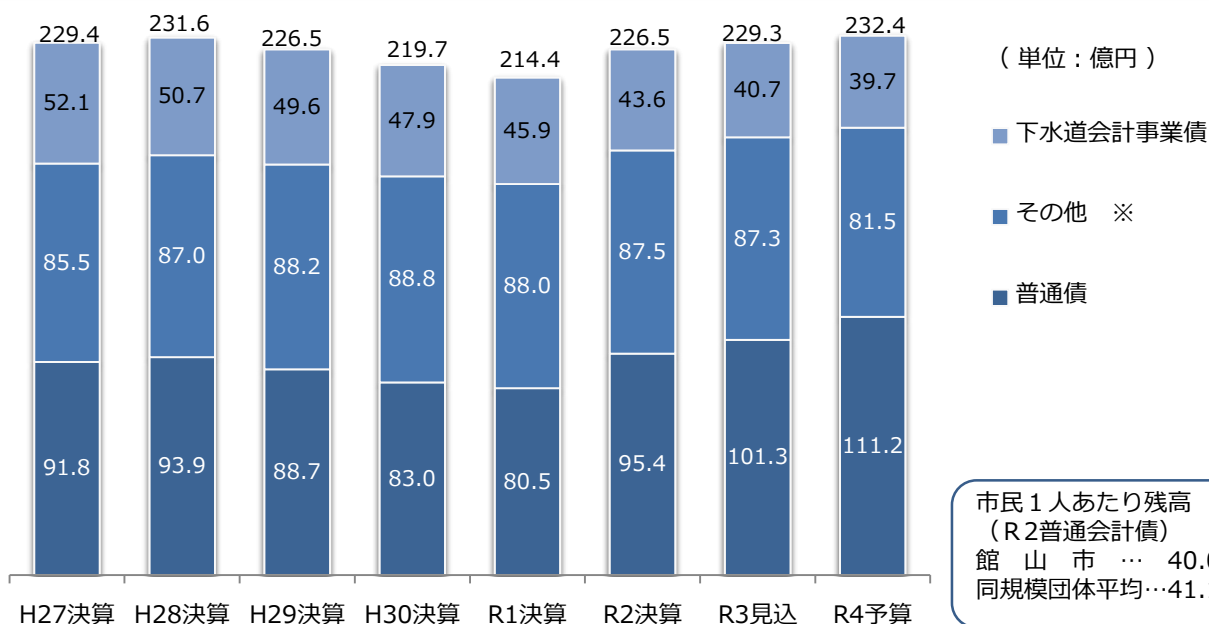
平成28年度までの公共施設耐震化事業が完了したことにより、一時的に減少しましたが、令和4年度は、館山中学校校舎建設や食のまちづくり拠点施設整備、清掃センターの設備改良工事の実施などにより増加となっています。

# 市債（借金）と基金（貯金）

## 市債の役割

単年度の財源確保	大規模な建設事業を実施した年でも、その財源（収入）を確保することで、他の行政サービスを滞りなく実施することができる
世代間負担の公平性	公共施設の整備は、将来使用する（便益を受ける）住民にも、その返済費用を負担してもらうことで、世代間の公平性が確保される

## 市債残高の推移



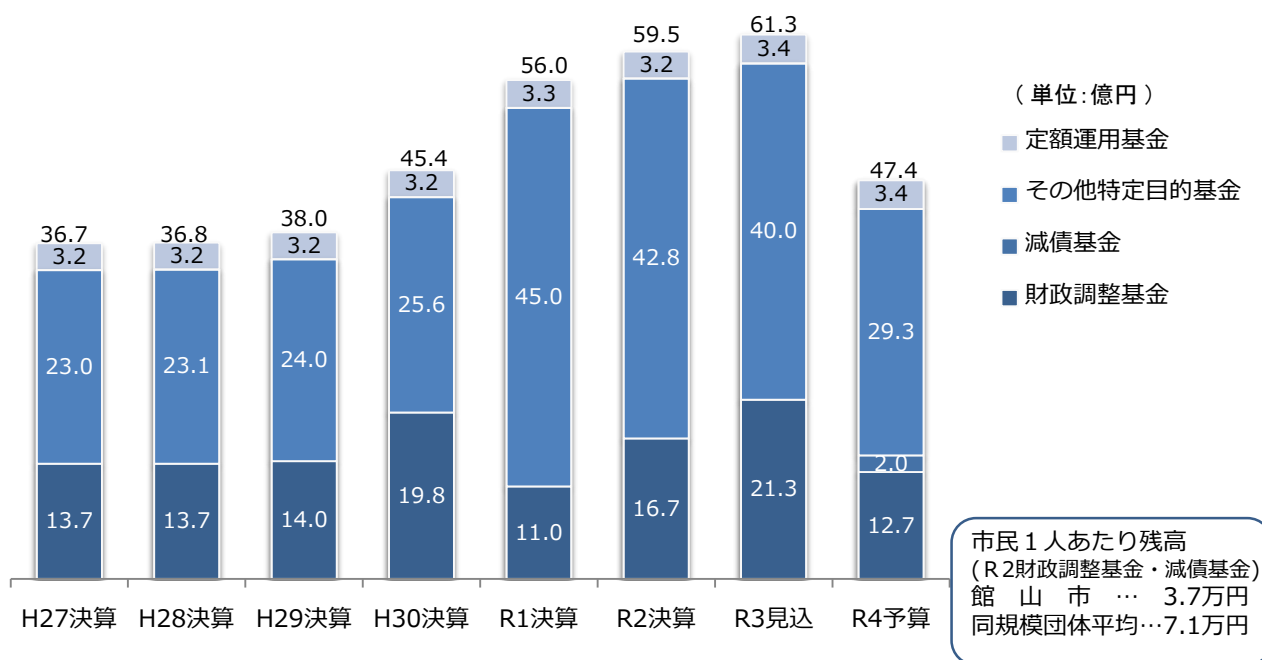
※その他は、臨時財政対策債、減税補てん債等の合計

- 借金残高や返済額が急激に増加しないよう財政運営を行っていますが、令和元年度以降、台風災害による復旧事業や新学校給食センターの建設に伴い、市債（借金）が大幅に増加しています。
- 令和4年度から始まる館山中学校新校舎建設や、令和3年度から実施している清掃センター長寿命化対策事業などの大規模事業の実施により、今後更なる市債の増加が見込まれています。
- 市民1人あたりの借金残高は、県内同規模団体平均よりもやや少ない状況となっています。

## 基金の種類と役割

財政調整基金	年度間の財政の不均衡を調整し、安定した財政運営を行うための基金 急激な税收減少や災害時などの不足の事態に備えるもので、「自治体財政運営のかなめ」と言える
その他特定目的基金	特定の用途を定めて積立てる基金 (庁舎建設基金、観光振興基金、環境保全基金、子ども・子育て支援基金など)
定額運用基金	定額を積立て、資金を運用する基金 (土地開発基金、看護師等修学資金貸付基金など)

## 基金残高の推移



- 平成25年以降、歳出予算の拡大に対応するため、財政調整基金を取崩しながら財政運営を行ってきました。
- 令和4年度は館山中学校整備への「庁舎等建設基金」の活用、中小企業融資事業や食のまちづくり拠点施設整備等への「前澤友作館山応援基金」の活用など、その他特定目的基金について約10.8億円の取崩しがあります。
- 市民1人あたりの貯金残高は、県内同規模団体平均よりも少ない状況です。

# 館山市の財政を家計に例えると

## 館山市の家計簿

一般会計決算を、家庭の総収入300万円（1か月25万円）の家計に例えて説明します。

収 入（1ヶ月）	
給与（市税収入）	6.4万円
手当（使用料など）	4.0万円
貯金取崩し（基金繰入金）	2.1万円
親からの援助 （地方交付税・国県支出金）	10.1万円
銀行からの借入（市債）	2.4万円
合計	25.0万円

支 出（1ヶ月）	
食費（人件費）	4.4万円
医療費（扶助費）	4.4万円
ローン返済（公債費）	2.0万円
水道光熱費（物件費）	3.5万円
交際費（補助費）	3.0万円
リフォーム（投資的経費）	4.4万円
こどもへの仕送り（繰出金）	2.6万円
貯金（基金繰出金）	0.2万円
貸付金など（貸付金、出資金）	0.5万円
合計	25.0万円

### 【現状】

「給与」や「手当」のほか、「親からの援助」に頼っている状況です。

### 【改善点】

「給与・手当」を増やし、「親からの援助」の割合を減らすことが重要です。また、「銀行からの借入」は、上限額を決めて計画的に行う必要があります。

### 【現状】

「食費」や「医療費」などの固定費が大きな割合を占めており、自分の裁量で使用できるお金はそれほど多くありません。

### 【改善点】

日々の節約を基本に、大きな買い物は計画的に行ったり、建物を適正規模にして、水道光熱費やリフォーム代を抑えるなど、中長期的な視点からライフスタイルを見直し、上手にやり繰りしていくことが重要です。

また、万が一の災害等に備えた準備も必要です。

# これからの財政運営のために

## 館山市に行財政改革が必要な理由

### 将来の心配事…

公共施設の老朽化



更なる少子高齢化による  
福祉・医療費の増加

「ゆとり」のない  
財政運営



人口の減少による  
税金などの伸び悩み

これから増加する費用や、  
新たな市民サービスの向上を図るためには…

### 市民協働

(行政が実施すること、  
市民・NPO団体などの  
役割の明確化)



行政サービスを  
受ける人の応分の負担



生活習慣病の予防、  
病気の早期発見・治療など  
健康寿命を延ばす施策による  
医療・介護費の削減



公共施設の統廃合・  
民間委託の推進

## 行財政改革の取組み

市では今後の中長期的な財政予測や、現状の課題点を踏まえ、平成30年4月に策定した「**第三次館山市行財政改革方針**」に基づき、行財政改革に資する具体的施策に取り組んでいます。

取組の種類	内 容
歳入の確保	<ul style="list-style-type: none"><li>○市税収入等の確保</li><li>○新たな財源確保</li><li>○受益者負担の徹底</li><li>○ふるさと納税制度の推進</li></ul>
歳出の削減	<ul style="list-style-type: none"><li>○既存事業の見直し</li><li>○社会保障関連経費の抑制対策</li><li>○補助金の見直し</li><li>○組織体制（人件費）の見直し</li><li>○一部事務組合負担金（補助費）の見直し</li></ul>
公共施設の見直し	<ul style="list-style-type: none"><li>○館山市公共施設等総合管理計画の推進（延床面積を20%以上削減）</li><li>○実施計画にあたる「個別施設計画」を策定し、施設の統廃合などを促進</li></ul>
民間委託の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>○さまざまな事務事業の民間委託化</li><li>○指定管理者、PPP/PFI制度の推進</li></ul>



# 令和4年度の主な事業

令和4年度の予算は、「低迷する市内経済活動の底上げや好循環に資する社会・経済対策事業」「市民の安全・安心を確保するための事業」「ウィズコロナ・ポストコロナに対応した地域社会の実現に向けた事業」を柱とし、「施設の建設・改修など大規模事業の実施」にも重点を置いた費用を計上しました。

## 新型コロナウイルス対策経費

### 【新型コロナウイルス対策経費】

国の交付金などを活用し、市民生活や市内事業者の支援などを行います。

令和4年度当初予算分		【主な内容】
事業費	4億6,755万円	<input type="checkbox"/> 中小企業融資事業（事業費：2億9,110万円） 新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少している市内中小企業者の資金繰りを支援します。 【対象者】1カ月の売上が前年同月比5%以上減少した事業者  <input type="checkbox"/> 生ごみ処理機購入補助金（事業費：1,000万円） 外出自粛に伴う家庭ごみの増加対策やごみ出しによる感染リスク軽減のため、生ごみ処理機の購入費用の一部を補助します。 【補助対象】機械式生ごみ処理機 または コンポスト 【補助金額】購入額の4/5（上限10万円）  <input type="checkbox"/> 農水産物加工品開発等支援事業補助金（事業費：300万円） コロナ禍において飲食店などで農水産物の活用が低迷するなか、館山市産の農水産物を活用した加工品開発を行う事業者等に対し、事業費の一部を補助します。 【補助対象】館山市産の農水産物を活用した加工品の開発 既存の加工品の改良による付加価値向上などの事業 【補助金額】1件あたり上限50万円  <input type="checkbox"/> 起業支援補助金（事業費：192万円） コロナ禍において新たに起業する市民や、新たな方面への事業展開に挑戦する市内事業者を支援します。 【補助内容】事業所等開設経費の1/2（上限24万円） 月額賃借料の1/2（上限2万円/月 ※12カ月まで）  <input type="checkbox"/> 観光行事補助金・イベント委託料（事業費：1,735万円） ウィズコロナ下での観光イベント事業に対し補助等を行い、地域経済の活性化を図ります。 ・館山市観光行事補助金（館山観光まつり、南総里見まつり） ・観光振興支援事業補助金（民間団体が行う観光振興に資する事業への補助） ・観光イベント委託料（たてやま海まちフェスタ ほか） など
国・県	1億4,865万円	
市債		
他	3億 236万円	
市	1,655万円	

## 「海」の魅カアップ

### 港湾施設整備費（観光みなと課）

事業費		1億1,722万円	館山夕日棧橋の先端部 拡幅工や歩道改良，館山 港耐震岸壁改修等の負担 金を支出し，海辺のまち づくりの推進を図りま す。
財 源	国・県	—	
	市債	1億 220万円	
	他	1,007万円	
	市	495万円	

### 移住・定住促進事業（雇用商工課）

事業費		1,394万円	都市部からの移住を検 討している方に対し，相 談業務など移住支援を行 うとともに，「関係人 口」の創出・拡大を図る ため，関係人口の測定等 を行います。
財 源	国・県	563万円	
	市債	—	
	他	300万円	
	市	531万円	

## 「食」の豊かさアップ

### 食のまちづくり拠点施設整備事業（食のまちづくり推進課）

事業費		4億7,601万円	食のまちづくりの推進 のため，DBO方式によ り，食のまちづくり拠点 施設の整備を実施しま す。 （令和6年2月開業予定）
財 源	国・県	—	
	市債	—	
	他	4億7,601万円	
	市	—	

### 有害鳥獣個体処理施設整備事業（農水産課）

事業費		1億1,395万円	捕獲従事者の労力削減 と埋却処分による環境汚 染対策のため，捕獲個体 処理施設の建設工事を実 施します。 （令和5年度開業予定）
財 源	国・県	4,736万円	
	市債	4,790万円	
	他	—	
	市	1,869万円	

### 有害鳥獣対策事業（農水産課）

事業費		5,141万円	農作物の被害を抑える ため，鳥獣の捕獲事業や 防護柵設置及び地域ぐる みの活動に対する支援を 行います。
財 源	国・県	3,384万円	
	市債	—	
	他	—	
	市	1,757万円	

### ジビエ加工処理施設指定管理事業（食のまちづくり推進課）

事業費		1,250万円	館山産のジビエのブラ ンド化を目指すため，加 工処理施設の運営につい て，民間事業者のノウハ ウ等を活用して，イノシ シ等の有効活用を図りま す。
財 源	国・県	—	
	市債	—	
	他	—	
	市	1,250万円	

## 「若者」の元気アップ

### 子ども医療費給付金事業（社会福祉課）

事業費		1億 815万円	子育て世帯の負担軽減を図るため、子どもの保険診療に係る費用を助成します。 （令和3年度から所得制限撤廃）
財源	国・県	3,284万円	
	市債	—	
	他	5,036万円	
	市	2,495万円	

### 子育てサービス利用者支援事業（こども課）

事業費		485万円	利用者支援員「子育てコンシェルジュ」を配置し、子育てサービスを利用しやすい環境整備や、利用者ニーズへの対応を図ります。
財源	国・県	404万円	
	市債	—	
	他	—	
	市	81万円	

### リノベーションまちづくり推進事業（雇用商工課）

事業費		770万円	まちづくりの担い手となる人材の輩出、遊休不動産の活用を図るため、官民一体となりリノベーションまちづくり構想の策定等を行います。
財源	国・県	385万円	
	市債	—	
	他	70万円	
	市	315万円	

## 「ふるさと」の誇りアップ

### 清掃センター長寿命化対策事業（環境センター）

事業費		13億6,716万円	清掃センターの施設延命化のため、基幹的設備改良工事を実施します。 （令和3～5年度） また、工事期間中の焼却炉停止期間や稼働縮小期間において、外部処理施設での処理委託などを実施します。
財源	国・県	2億2,662万円	
	市債	7億6,430万円	
	他	1億6,408万円	
	市	2億1,216万円	

### 館山中学校整備事業（建築施設課）

事業費		4億7,849万円	新館山中学校の施設整備において、校舎・武道場の建設工事に着手します。 また、校舎・武道場以外の施設整備に向けた実設計などを実施します。 （令和7年度供用開始予定）
財源	国・県	3億 666万円	
	市債	1億3,790万円	
	他	3,393万円	
	市	—	

雨水排水路整備事業（都市計画課）			
事業費	2億2,907万円	周辺地域の浸水被害解消のため、排水路の整備を実施します。 ・北条中央排水路(工事) ・楠見1号排水路(工事) ・那古下水路(測量)	
財源	国・県		—
	市債		1億8,990万円
	他		—
	市		3,917万円

南房総・館山地域公共交通活性化協議会負担金（企画課）			
事業費	757万円	2市合同の協議会により、既存バス路線の見直しや公共交通空白地域における移動手段の確保に向けて取り組みます。	
財源	国・県		—
	市債		—
	他		—
市	757万円		

## その他の主要事業

戸籍・住民基本台帳等事務（市民課）			
事業費	2,844万円	法改正に伴う戸籍システムの改修などを行い、市民サービスの向上を図ります。 また、マイナンバーカードを利用した証明書交付サービス開始に向けた機材整備を行います。	
財源	国・県		674万円
	市債		—
	他		2,170万円
	市		—

旅券事務費（市民課）			
事業費	227万円	千葉県からの権限移譲により、旅券（パスポート）の発行を行います。（令和4年9月開始予定）	
財源	国・県		60万円
	市債		—
	他		—
市	167万円		

特別支援教育体制推進事業（教育総務課）			
事業費	2,933万円	特別支援教育のための学習支援員を各小中学校に派遣するほか、新たに特別支援対策チームを設置し、幼児期段階からの巡回指導の強化などの対策・検討を行います。	
財源	国・県		153万円
	市債		—
	他		—
	市		2,780万円

預かり保育事業（こども課）			
事業費	2,820万円	子育て環境の充実を図るため、幼稚園の教育時間前後などに預かり保育を実施します。 なお、令和4年度から北条幼稚園に加え、那古幼稚園でも事業を開始します。	
財源	国・県		907万円
	市債		—
	他		96万円
市	1,817万円		



本書について、ご意見等ございましたら  
下記までお気軽にお寄せください。

館山市の家計簿  
令和4年度 当初予算版

令和4年3月作成  
館山市総務部行革財政課  
T E L 0470-22-3291  
F A X 0470-23-3115  
E-Mail [gyouzai@city.tateyama.chiba.jp](mailto:gyouzai@city.tateyama.chiba.jp)